

踊る心身の ワークショップ

舞踊は、身体を使って表現する芸術です。
芸術には、音楽、舞踊、オペラ、美術、など様々な分野がありますが、すべては繋がっていると思います。音楽をどう身体で表現するか、感動を人の心に届けるか、表現の幅には限りがありません。
人間の持つ素晴らしい力、心身を使って人の心に語りかけてみましょう。



講師

針山愛美(HARIYAMA Emi)
バレリーナ、神戸女学院客員教授



2019年5月10日(金)

14:00~15:30

神戸女学院大学 合奏室

講師プロフィール

ボリショイバレエ学校を首席で卒業。モスクワ音楽劇場バレエ団、エッセンバレエ団(独)、ボストンバレエ等でプリンシパルとして、ウラジーミル・マラーホフ率いるベルリン国立バレエ団でも10年間活躍。レニングラード国立バレエ等に招かれ『白鳥の湖』や『ジゼル』に主演。モスクワ国際コンクール特別賞、ジャクソン国際コンクール創設者賞、ニューヨーク国際バレエコンクール銅メダル(日本人初)、パリ国際コンクール銀メダル(金メダル無し)。吹田市の国際交流大使。世界各地でダンスと音楽のプロデュース公演を行う。ベルリンフィルハーモニー管弦楽団とバーデンバーデン音楽祭や本拠地ベルリンで共演。世界の巨匠チェリスト、ダヴィド・ゲルンガスとデュオでバッハプラスをプロデュース世界各地で公演し、仙台ではチャリティー公演を開催。!トアニアでは首相出席の公演にて踊る。

ロシア、ヨーロッパ、日本各地でバレエコンクールの審査員として招かれている。又、世界と日本との架け橋になる如くインターナショナルワークショップなどを主催。又各地で講師としても招聘されている。近年では、「ウラジーミル・マラーホフ」のアシスタントとして、スロバキア、クロアチア国立バレエ団、キエフ国立バレエ学校など、世界各国のバレエ団から振り付け指導、ステージング等を任されている。

海外で活躍するバレリーナとして、「情熱大陸」で放送された。2017年より神戸女学院大学の客員教授。

クラシックから新古典派へのレパートリーの広い範囲を持ち公演活動する傍ら、最近では後輩の指導、海外との架け橋になる活動を積極的に行っている。著書に『世界を踊るトゥシューズ』。